

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年12月08日

計画の名称	広島陸の玄関にふさわしい交通結節点の実現と公共交通ネットワークの機能強化(期)												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	広島市												
計画の目標	JR西日本や広島電鉄と連携して路面電車の駅前大橋ルート整備や南口広場の再整備等を行い、利用者の利便性向上の観点に立った公共交通ネットワークの形成や交通結節点機能の強化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6,522	A	6,522	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	JR広島駅の利用者数を増加させる。 JR広島駅乗車人員(1日平均)の過年度増加数から推計	H29 77174人	人	R5 84000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
広島駅と市内中心部(紙屋町・八丁堀地区)間の路面電車により移動所要時間を、現況約14分から事業完了時には約10分に短縮させる。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H31	R02	R03	R04	R05					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	広島市	直接	広島市	-	-	広島駅南口地区都市・地域交通戦略推進事業	駅前広場・交通広場、停留場 ほか A=21,000㎡	広島市						4,004	1.5	-		
		本事業は、3基幹事業のほか国際競争拠点都市整備事業と一体的に実施するものであり、費用便益比はこれら事業全体で算出したものである。																			
													小計						4,004		
道路事業	A01-002	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	駅前吉島線ほか2路線	特殊街路(軌道インフラ部) ほか L=約1.1km	広島市						733	1.5	-		
		本事業は、3基幹事業のほか国際競争拠点都市整備事業と一体的に実施するものであり、費用便益比はこれら事業全体で算出したものである。																			
													小計						733		
市街地整備事業	A13-003	都市交通	一般	広島市	間接	広島電鉄株式会社	-	-	広島駅南口地区都市・地域交通戦略推進事業	軌道インフラ外部 ほか L=約1.1km	広島市						1,785	1.5	-		
		本事業は、3基幹事業のほか国際競争拠点都市整備事業と一体的に実施するものであり、費用便益比はこれら事業全体で算出したものである。																			
													小計						1,785		
											合計							6,522			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	209	580	275	270	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	209	580	275	270	
前年度からの繰越額 (d)	0	158	374	223	
支払済額 (e)	52	364	426	423	
翌年度繰越額 (f)	157	374	223	70	
うち未契約繰越額(g)	20	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	9.56	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 広島陸の玄関にふさわしい交通結節点の実現と公共交通ネットワークの機能強化（ 期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

(様式第8)

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	広島市の陸の玄関にふさわしい交通結節点の実現と公共交通ネットワークの機能強化(Ⅰ期)	交付団体	広島市(広島市)
計画の期間	令和元年度～令和5年度(5年間)		

